

1-1 建物概要

建物名称	株式会社ハイロットコーポレーション(仮称)新開発棟(開発A棟)プロジェクト	階数	地上3F
建設地	神奈川県平塚市西八幡1丁目99-3外49筆	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条区域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2025年3月10日
敷地面積	2,909 m ²	作成者	戸田建設株式会社
建築面積	2,055 m ²	確認日	2025年3月28日
延床面積	6,036 m ²	確認者	戸田建設株式会社

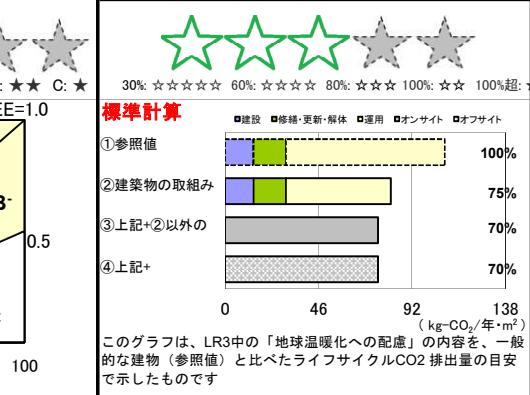
1-2 外観



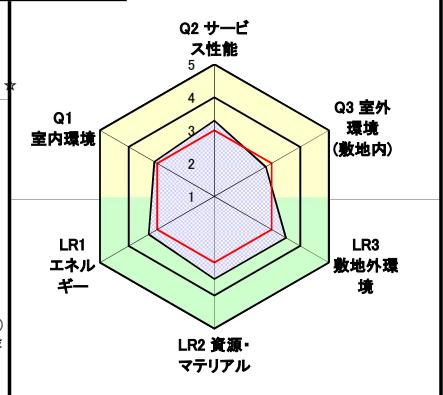
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



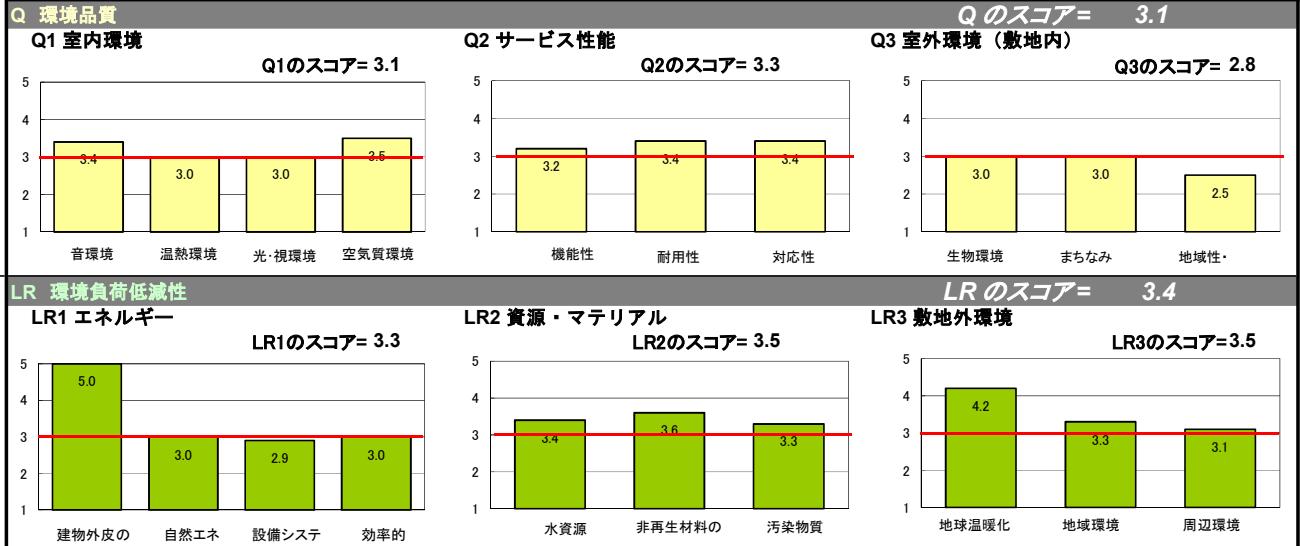
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合

東海道本線・JR平塚駅から車で11分の工業地域に3F・S造の建物を計画した。

その他

特になし

Q1 室内環境

開口部遮音性能: T-2以上。

Q2 サービス性能

給水管: VLP(B)、汚水排水: VP(B)、雑排水: VP(B)、C以上を使用。階高3.9m以上。壁長さ比率0.1以上、0.3未満。

Q3 室外環境(敷地内)

周辺の街なみとの調和に配慮した色彩の素材、建材を使用し、周辺の街なみに配慮した建築物のデザインとなっている。

LR1 エネルギー

外皮性能: BPI_m=0.75

LR2 資源・マテリアル

躯体+軽鉄+仕上材のデティールを採用している。再利用できるユニット部材であるフリーアクセスフロアも採用している。

LR3 敷地外環境

燃焼機器の使用がなく、大気汚染物質を全く発生しない。広告物照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフケイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される